

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「**のはらうた わっはっは**」 くどうなおこと のはらみんな / 作 童話屋
のはら村では、毎日ゆっくり時間がながれています。でも今年は、いつもより
なんだかにぎやか。それは、のはら村がうまれて二十年目だからです。
“のはらみんな”も九十九人になりました。
さあ、みなさんもいっしょに、のはら村を散歩しませんか。



「**もしゃもしゃちゃん**」 (えほん) マレーク・ベロニカ / 作 福音館書店



マリカは、いつもかみの毛をとかさないので、ともだちから
“もしゃもしゃちゃん”とよばれています。
ある日、^{かそう}仮装パーティーをすることになりました。
もしゃもしゃちゃんは、ようせいになりたいといったのですが、
みんなに、わらわれてしまいます。

「**ろくろ首 -ランランらくご 2-**」 齊藤 洋 / 作 あかね書房

仕事もしないで、毎日あそんでばかりの与太郎^{よたろう}が、おじさんのところにきて、
「お嫁^{よめ}さんがほしい」と言い出しました。そこで、紹介^{しょうかい}してもらったのは、おやしきの
おじょうさまでした。若くてきれいでおとなしいのですが、ひとつ病気を持っているのです。
それは、夜中になると首が・・・。

「**魔女とふしぎな指輪**」 ルース・チュウ / 作 フレーベル館



シャーロットとウォルト^{してい}の姉弟は、どんな指にもぴったりはまるふしぎな
指輪^{ゆびわ}を手に入れました。ところがその日から、だれかにつけられているような
気がしたり、突然^{とつぜんはいいろ}灰色のネコがあらわれたり、奇妙^{きみょう}な事件^{じけん}ばかりが続きます。

あたらしくはいった本



えほん

「ポッケのワンピース」 つちだ のぶこ / 作 学研

元気な女の子ブブノワさんは、おかあさんに新しいワンピースを作ってもらいました。なんと、ポッケが10こもあるワンピースです！森にでかけると、動物たちが「ポッケの中にいれて」と言ってきました。りすやこうさぎ、はりねずみ・・・たちまちポッケはいっぱいです。

「はちみつだいすき」 片山 令子 / 作 PHP研究所

ふたごのこぐま丸とララは、いのししのおじいさんから、ふしぎな丸い玉をもらいます。それは花のたねでした。

やがて芽が出て大きな木になり、花が開きました。たっぷり、あまいみつがついているふしぎな木に、みんながあつまってきました。

ものがたり

「やどかりどんのおにたいじ」 大島 まや / 作 講談社

やどかりどんとなかまたちが、大きなやどかり“やどどど”に大事な家をとられてしまいました。「やるときはやるでござるよ！」力ではかてない7ひきのやどかりたちは、おにのようなやどどどをやっつけるために、作戦をたてることにしました。

「おひめさまえんそくにいく」 まだらめ 三保 / 作 ポプラ社

おひめさまとねこのサムが、えんそくに出かけました。二人は森の中で、風がふいているのにちっともうごかない木を発見します。

この森を全部にせもの木でうめてしまおうという、とらすけ二世のしわざでした。さっそく二人は、にせものたいじにのりだします。



「地獄のえんま帳 - キツネのかぎや 7 - 」 三田村 信行 / 作 あかね書房

キツネのかぎやは、おそろしい赤鬼あかおにに、地獄じごくへつれていかれます。えんま大王ねが寝ている部屋の金庫を開けるためでした。間違まちがって地獄へ連れてこられた犬の女の子を助けるために、えんま帳ちようを書きなおさなければならぬのです。

「バスの女運転手」

ヴァンサン・キュヴェリエ / 作 くもん出版

ぼくが、毎日乗る通学バスの運転手は、学校中でおそれられています。いつもタバコをすい、鼻の下にヒゲがあり、男だというわさまであるおばちゃんです。

ある日、ぼくはかぜをひいて、バスの中で眠りこんでしまいました。終点の車庫で、こわいおばちゃんにおこされたのですが・・・。



「なんでも魔女商会」1～3

あんびる やすこ / 作 岩崎書店

ナナが、森の中でみつけた魔女シルクの洋服屋さんほんとうに用のある人だけがみつけれられるお店です。

「お洋服リフォーム支店」

シルクは、ナナとおなじくらいの女の子で、おさいほうの魔法がとくいな魔女です。このお店にやってくるのは、森の動物たち。きょうもシルクは、たんぼぼカーニバルのドレス作りにおおいそがしです。



「ただいま魔法旅行中」 「いちばん星のドレス」

「裁判とふしぎなねこ」

手島 悠介 / 作 学研

吐夢の学校で模擬裁判をすることになりました。5、6年生が裁判の劇をします。吐夢の役は裁判長です。

ある日、自転車をとばしすぎて人にぶつかった吐夢は、こわくなって、あやまりもせずに逃げ出してしまいます。“自分が人の罪を裁けるのか”吐夢は悩み続けます。

ちしきの本



「おりょうり星人のはじめてのお菓子づくり」

福田 里香 / 作 文芸春秋

“12のお菓子の魔法”を調べるために、おりょうり星からポタンがやってきました。この魔法を使って、ポタンといっしょにメレンゲやシャーベット、むしパンなどを作ってみよう！ 何度か作るうちに、ひとりでもかんたんに作れるようになりますよ。

「絵でわかる！脳っておもしろい ワクワク！脳ってなんだろう」

川島 隆太 / 監修 岩崎書店

みなさんは、人間とコンピュータでは、どっちが頭がいいと思いますか。コンピュータは、計算や作業を正確にすばやくするのが得意ですが、人間の脳は、ものを考えたりつくったり、とても複雑なことができます。

どのようなしくみではたらているのか、
脳の秘密をのぞいてみませんか。

4がつのこよみ



入学、進級おめでとうございます。あたらしい教室、クラスメートにわくわく、ドキドキの4月。としょかんでも、たのしいもよおしものがたくさんあります。おともだちといっしょに、ぜひきてね。

4月23日(土)～5月12日(木)

どくしょしゅうかん こどもの読書週間

標語 『コノ星二ハ 本ガアル・・・』



第31回読んでみよう 子どもの本・展示会

1年間に出版された子どもの本の中から
400冊を展示します。

日：4月21日(木)～5月12日(木)
場所：ほんかん 7かい とくべつしつ
時間：午前9時30分～午後5時

子どもの本・リサイクルひろば

5月4日(水)
午前9時～11時
ほんかん 3かい



《きょうは何の日?》

4月には、本の記念日がたくさんあります。

4月2日 国際こどもの本の日

デンマークの童話作家アンデルセンの誕生日。

4月2日 図書館記念日

1872年、東京に日本初の図書館ができました。

4月23日 こども読書の日

サンジョルディの日

富山市の図書館がふえました!

4月1日 新富山市が誕生しました。図書館も、17館から25館になりました。
あたらしい地域館6館、分館2館を紹介します。

富山市立大沢野図書館	高内365	468-0950
富山市立大山図書館	上滝577	483-0012
富山市立八尾図書館ほんの森	八尾町井田126	454-6846
富山市立図書館八尾福島分館	八尾町福島186-3	455-2580
富山市立図書館八尾東町分館	八尾町東町2149	455-1466
富山市立婦中図書館	婦中町砂子田1-1	465-4493
富山市立山田図書館	山田湯880	457-2055
富山市立細入図書館	榆原1077	485-9004

